

22 番	臼井 淳 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1、なぜ障害者手当支給の見直しが廃止なのか。</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>今年 10 月 7 日から 11 日にかけて市議会に、社会福祉課から、障害者手当支給見直しに伴う意見聴取を開始していく説明を受けた。</p> <p>説明は、行政改革・行政サービス向上に関する取組みを中期事業計画の位置づけ、各種制度の見直しを行い、従来のサービス水準を維持しているものは必要性を精査した上で、制度の縮小・廃止や受益者負担の観点から本件事業もその対象として検討を進めていくとしている。なぜ本事業を対象としたのか、どのような経緯で障害者手当支給を廃止することになったのか問うものである。</p>	<p>(1) 障害者手当支給の見直しの方向性が廃止なのか。</p>	<p>① 現在の障害者手当支給の対象者は 5 千人を超え、1 億 3 千万円を超える支出額を予定しているが、これまで長年支給を実施してきた事業を社会福祉課では、なぜ「一定の役割を終えた」と判断したのか、その根拠とそれを裏づけるデータで説明を求める。</p> <p>② 行政改革・行政サービス向上に関する取組みを中期事業計画に位置付け、各種制度の見直しを行い、制度の縮小・廃止や受益者負担の観点から見直しを進めていくことにしているが、つまり財政面を含めて考えたのか。本件事業以外の他の各事業の評価や廃止等の検討はどのように行ったのか伺う。</p> <p>③ 担当課は、心身障害者福祉の増進を図ることを目的とする現金給付の性質上、その使途は「不透明」な側面があると言うならば、すなわち現金の使途が分からないという方針をこれまで分かり切って続けてきたことを、何故今、問題とされなければならないのか伺う。</p> <p>④ 障害者手当支給を廃止して、障害者の福祉増進に寄与していることが明らかである事業に転換の必要性をうたっているが、では事業の転換や見直しはあるのか。無いのであれば約 1 億 3 千万円という財源はどういう使い道になるのか伺う。</p> <p>⑤ 本事業の支出額が 1 億円を超える福祉政策の重要な事業を廃止の方針を決定するためには、市長決裁が必要となり、中期事業計画での廃止とセットすべき新たな福祉サービスを含め市長はどのように指示したのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

22 番	臼井 淳議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>2、広報せと作成業務委託について</p> <p>【質問趣旨】 「広報せと」はこれまで毎月2回、各世帯に配布されているが、この事業は、編集業務への外部委託を実施して、より市民にわかりやすい編集・デザインを行っている。また、事業者選定では、指名プロポーザル方式によって委託業者を決定しているが、今年度の広報せとの委託について質問する。</p>	<p>(1) 広報せとの委託業者はどのように選定されているのか。</p>	<p>① 広報せとは、毎月2回(1日・15日)各世帯に配布されているが、広報誌の作成にあたっては、毎年度公募型プロポーザル方式によって委託業者を決定しているが、業者選定に当たり、その方法とその際の重視する内容・要件は何か伺う。</p> <p>② 瀬戸市と業者との契約締結に関連する委託契約書と広報誌作成の委託業務の内容(仕様書)等はどのようになっているのか伺う。</p> <p>③ 今年度、市長直轄組織シティプロモーション課では、広報せと10月1日号・15日号の表紙を現契約業者ではない、別の2業者に発注しているが、その理由は市制90周年の特別だからだと聞く。しかし、なぜ2業者に発注する必要があったのか理由を伺う。また、現委託業者と別発注した2件の委託費支出額はどのように処理をしたのか伺う。</p> <p>④ また、今回の(10月1日号・15日号)広報せとの表紙について、どのように業者選定を行い、この2業者(2件)に決定したのか伺う。</p> <p>⑤ 今回広報誌(10月1日号・15日号)を2業者に発注を行ったことについて、今年度の現委託業者にはどのように説明したのか伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

22 番	臼井 淳議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>3、私学開校のための跡地活用に問題あり。 【質問趣旨】 9月定例会「一般質問」に引き続き、本山中学校跡地活用について質問する。現在、跡地活用事業者の(株)教育システムと契約が進められている。しかし、本山中学校を含む小中学校7校を統合し、来年小中一貫校を開校するが、教育委員会では小中一貫教育を基本にしていく方針。その過程でなぜ特区申請してまで株式会社による小学校を開校しようとするのか、そもそも本山中学校は、小中一貫校の対象として閉校にしておきながら、跡地に私立小学校ということに必然性もなく、大きな疑問を抱く。この政策判断について質問する。</p>	<p>(1) 本山中学校跡地活用の選定の経緯及び住民説明が必要ではないのか。</p> <p>(2) 応募が1社だけで選定する根拠が弱く、市の活用期待できる効果に繋がるとは思えない。</p>	<p>① 「本山中学校跡地活用に係わるスケジュールについて」(10月16日付け、経営戦略部)において、12月定例会に当該事業の議案が提出される予定となっていたが、提出されていないのはどういうことなのか伺う。</p> <p>② 小中一貫校を作るため、7校を閉校しておきながら、跡地に私立小学校を誘致というのは地元住民に対する裏切り行為にならないのか。当然、地域住民への説明会を行う必要があるがどうか伺う。</p> <p>③ 今年6月から、本山中学校跡地活用の事業者を公募していたが、事前にどのような事業を展開することが望ましいと考えていたのか、全くイメージがなかったというわけではないと考えるが、それについて見解を伺う。</p> <p>① 9月には、当該跡地活用事業者の選定委員会により優先交渉権者を(株)教育システムに決定しているが、選定委員会の構成員や選考過程についてどのように行われ、何が評価され決定されたのか。</p> <p>② この事業者はどのような企業で、学校経営の実績等の確実性や会社経営の業績、子どもたちの教育方針等、正しく議論された経緯(中身)がまったく不明であるため説明を求める。</p> <p>③ 公募型プロポーザル募集要項の土地賃貸借契約の貸付期間、相手方の貸付料、保証金、費用負担等、市が示している条件について伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
 2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
 3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

22 番	臼井 淳議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>④ 市長はじめ市当局は、特区及び当該事業者のことはいつどのように知ったのか。</p> <p>⑤ 瀬戸市は、本山中学校跡地活用について期待ができる効果を以下5つ挙げている。</p> <p>(1) どのように同地の未利用を回避することができるか。</p> <p>(2) どの他の政策とも整合がとれた跡地活用ができるか。</p> <p>(3) 校舎をそのまま活用するとどのようなモデル的事業になるか。</p> <p>(4) どう解体費用を2億円削減できるか。</p> <p>(5) どのような周辺地域の経済的効果が期待できるか。</p> <p>上記、それぞれ期待が出来る効果について(1)から(5)に沿って、一つひとつ答弁を求める。</p> <p>⑥ 現状のまま校舎等は無償譲渡することで、解体費用を削減することができるとしているが、例えば当該事業が途中で中断した時、転貸している瀬戸市は契約上どういうことになるのか。愛陶工(土地所有者)を含め、その場合のお金(費用)を含めて誰がどのように負担と責任を負うことになっているのか重要な点なので説明を求める。</p> <p>⑦ 瀬戸市は、愛陶工に借地料約2千7百万円を払い続けながら転貸して跡地活用をしようとするが、本来は地権者の愛陶工自らが、土地活用の方法等の検討や提案を行うべきことではないのか。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

22 番	臼井 淳議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(3) 特区申請と市の政策との整合性が取れない。	<p>① 瀬戸市と日本政策投資銀行との業務委託において、どんな打ち合わせを行い、当該事業との関連について伺う。</p> <p>② 当該事業の開始には、特区申請が必要であり、その手続きを行ったとのことであるが、申請においてはどのような市の施策を展開として申請を行ったのか伺う。</p> <p>③ 特区申請では、構造改革特別区域に設置する学校において、特例措置第1項から11項が規定されており、要件に適合が必要とする条件や事業者の経営悪化による支障が生じた場合に適切な措置を講じなければならない。そして、私立学校審議会を設置しなければならない、自治体として非常に責任を負わなければならない、どこまで熟知し認識しているのか説明を求める。</p> <p>④ 瀬戸市は、国家戦略特区の規制改革の株式会社による学校設置と公立学校との連携を図っていきたい考えであるが、第6次総合計画のどの部分と合致しているのか。また、来年開校する「にじの丘学園」をはじめとする小中一貫教育がスタートする大事な時期に、本市が関わる本件事業と瀬戸市の教育方針との整合性はどのように取れているというのか。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。